

下腿浴が末梢循環に及ぼす効果の検証

1. 研究の対象

2021年1月1日から2024年3月31日に当院で入院中に心大血管リハビリテーションが処方され、下腿浴を施行した方

2. 研究目的・方法

心不全は入院を繰り返し悪化し、患者本人や家族、社会への負担が大きいです。対策が急務です。2020年に保険収載された和温療法は心不全患者の症状や予後改善に効果が確認されています。しかし、和温療法は特殊な設備を必要とし、実施に困難があります。一方で、下腿浴は日常臨床で広く用いられ、過去の研究では、下腿浴が動脈硬化や冠動脈予備能を改善することが示されており、心不全患者にも有効である可能性があります。本研究は、下腿浴が心不全患者の臨床症状を軽減するかを調査し、和温療法代替手段となる可能性を探ります。そのために以下に記載する情報を診療録から収集し、下腿浴施行前後の臨床症状の変化を検証します。

研究実施期間：研究実施許可日～2026年3月31日

利用を開始する予定日：2024年7月5日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報(年齢、性別、診断名)、各種検査結果(血液検査、心エコー、心臓カテーテル検査、心肺運動負荷試験)、皮膚血流量、身体機能(握力、歩行速度など)等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部 理学療法士 高橋 裕介

連絡先：〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2 TEL:018-884-6372(直通)

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽瀧 友則